

修繕の具体例

	修繕方法
① 雨戸の戸袋	戸袋の中のすき間に、まるめた金網や金属タワシをつめてふさぐ。
② 電線導入部	電気や電話線の外壁に貫通している部分にすき間がある場合は、不燃性のパテ（ホームセンターで販売）をつめてふさぐ。※
③ 屋根の下	屋根のひさしの下にすき間がある場合、金網を丸めて差し込むか、角材を入れる。
④ 通気口	通気口の格子の間隔が 1.25 cm 以上の場合は、通気口全体に金網（網目幅 1cm 以下）をかぶせる。
⑤ 換気扇	換気扇が油汚れで閉まらない場合は、閉まるよう掃除する。取り付け部分にすき間がある場合は、パンチングパネル（小さな穴の開いた金属の板）などでふさぐ。
⑥ 基礎のすき間	モルタルなどをつめてふさぐ。
⑦ 配管貫通部分	不燃性のパテやモルタルで埋める。また、すき間に金属タワシを詰める。
⑧ 扉のすき間	木製のドアの周囲にすき間などがある場合は、金属板を打ちつけてふさぐ。
⑨ 壁のひびわれ	不燃性のパテやモルタルでふさぐ。

※電気配線が壁を貫通し配電盤につながる部分にすき間がある場合の修繕は危険なので、電気屋さんにお願ひしましょう。